

# 視聴覚教育時報

No.731 2022年 4月号

## contents

- ▽令和4年度 「第1回全視連常任理事会」を文書により実施
- ▽令和4年度 視聴覚ライブラリー所有の視聴覚教材の移管や廃棄について
- ▽令和4年度 全視連「視聴覚教育功労者表彰」の推薦について
- ▽令和4年度 専門委員について
- ▽「視聴覚センター・ライブラリー一覧〈令和3年度版〉」を読む  
—視聴覚センター・ライブラリーの現況と傾向—
- ▽令和3年度の講師派遣事業実施結果について
- ▽令和3年度 全視連の調査研究2件の報告書をHPで公開
- ▽えすけーぷ

### ▽令和4年度 「第1回全視連常任理事会」を文書により実施

全視連の第1回常任理事会が去る4月13日付けの文書により実施されました。新型コロナウイルスの収束が見通せないため、昨年同様に文書による承認に代えることといたしました。議案については4月21日を期限として審議・回答をいただき、すべての常任理事の方々より承認いただきました。審議いただいた議案は下記の通りです。

- 第1号議案 令和3年度事業報告書（案）
- 第2号議案 令和3年度収支決算書（案）

- 第3号議案 令和4年度事業計画書（案）
- 第4号議案 令和4年度収支予算書（案）
- 第5号議案 役員改選（案）に関する件

なお、これらの議案については、決算報告の監査を経て、5月に各加盟団体の理事宛に第1回文書理事会として提出され、審議いただくことになっています。

### ▽令和4年度 視聴覚ライブラリー所有の視聴覚教材の移管や廃棄について

組織の統廃合や視聴覚教材の老朽化等により、他の教育施設への移管や廃棄処分を行お

うとしているケースがあると思います。昭和61年に、映像教材の権利者団体（（公社）映

像文化製作者連盟：以下映文連）と全視連が「映画の著作物の複製物の貸与に係わる補償金の扱いについて」の覚書きを取り交わしましたが、その後の双方の話し合いにおいて、ライブラリーが保有する映像教材を移管または廃棄する場合は、平成 23 年度以降より、権利者団体に通知することとなり、今年度で 12 年目を迎えました。

視聴覚教材（フィルム・テープ・ディスク）を、施設の統合や廃止に伴い他教育施設に移管

する場合、または廃棄処分しようとする場合、その視聴覚教材作品名などを「視聴覚教材の移管届け」「視聴覚教材の廃棄届け」に記入し、加盟団体を通じ当連盟に提出し、当連盟が映文連にそれらを通知します。

<提出対象年度>

令和 4 年度間（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）

※届け出書式は下記の全視連HPよりダウンロード可。

関係書類一式ダウンロード

[http://www.zenshi.jp/files/ikan\\_haiki\\_2022.zip](http://www.zenshi.jp/files/ikan_haiki_2022.zip)

---

## ▽令和 4 年度 全視連「視聴覚教育功労者表彰」の推薦について

例年実施している全視連の「視聴覚教育功労者表彰」制度も本年度で第 25 回を数えることとなりました。4 月 27 日付けの文書により、各加盟団体長宛および各都道府県・指定都市教育委員会教育長宛てに依頼文を発送しました。

推薦にあたっては「表彰要項」「推薦要項」を参照の上、7 月 1 日（金）までに「様式 1～3」に必要事項を記入の上、本連盟宛て推薦いただくこととなっております（各種データはHPよりダウンロード可）。

<http://www.zenshi.jp/korosha.html>

<表彰の基準>

(1) 次の各号いずれかに該当すること。

- 多年にわたり、社会教育における地域の視聴覚教育実践、普及または研究開発に努力し、視聴覚教育の振興に多大な貢献をした者
- 全国または地域の社会教育における視聴覚教育関係団体において、その活動の推進、運営の改善に大きく貢献をした者

- (2) 社会教育における視聴覚教育の振興に携わった年数が通算 10 年以上あること。
- (3) 年齢が 50 歳以上の者であること。

<候補者推薦対象の「業務」、「活動」>

- ① 視聴覚教育行政の専門業務
- ② 視聴覚センター・ライブラリーまたは相当施設の運営
- ③ 視聴覚教育関係施設における資料制作や収集、保管、調査研究、展示、教育活動等
- ④ 視聴覚教育に関する意識の高揚、啓発及び活動の推進
- ⑤ 視聴覚活動団体の運営と活動の推進
- ⑥ 社会教育活動におけるボランティアの育成またはボランティア活動の推進

<表彰について>

例年開催の視聴覚教育総合全国大会の時期に合わせて行う。今年度の大会は令和 4 年 11 月 12 日にオンラインで開催のため、同大会の全体会にて各団体ごとに功労者の紹介を行う予定。

---

## ▽令和4年度 専門委員について

全視連の事業を協力・推進いただく専門委員制度は、平成13年度から設けたもので、全国をブロック別に分け委員を選出し、今年度は下記の9名の方々に就任いただきました。

＜専門委員長＞

▽村上長彦（全国視聴覚教育連盟専門委員長）

＜副専門委員長＞

▽丸山裕輔（新潟県五泉市立村松小学校教諭）

＜専門委員＞

▽高橋敏幸（茨城県阿見町立竹来中学校講師）

▽本多和宏（千葉県総合教育センター）

▽門脇美智子（仙台市教育局生涯学習課）

▽山本 淳（岩手県教育委員会事務局盛岡教育事務所）

▽石橋俊之（埼玉県春日部市視聴覚センター）

▽山崎浩之（栃木県総合教育センター）

▽高見晴彦（兵庫県丹波篠山市視聴覚ライブラリー）

（アンダーライン新規就任）

---

## ▽「視聴覚センター・ライブラリー一覧〈令和3年度版〉」を読む

### —視聴覚センター・ライブラリーの現況と傾向—

各都道府県教育委員会及び視聴覚教育関連施設の協力を頂き「視聴覚センター・ライブラリー一覧-令和3年度版-」が、(一財)日本視聴覚教育協会より昨年10月に刊行されました。

そこで、同一覧を基に、視聴覚センター・ライブラリーの現状や傾向について読み取ってみました。新型コロナウイルス感染症対策として、社会や教育におけるテレワークやオンライン学習等の普及は、視聴覚センター・ライブラリーにも新たな方向性が希求される時代に入

っています。

視聴覚センター・ライブラリーの現況や傾向を読み取る視点として、視聴覚センター・ライブラリーの設置状況や人的体制及び財政状況、教材提供及び制作機能としての市販教材保有数及び貸出状況、自作教材保有数とHPの有無、ボランティアの活動、さらに研修・講習実施状況機能等を中心に読み取って見ました。

（月刊「視聴覚教育」令和4年3月号より）詳細は下記参照。

<http://upl.javea.or.jp/file/upload.cgi?get=00380>

---

## ▽令和3年度の講師派遣事業実施結果について

昨年度の講師派遣事業については下記の3加盟団体から申請があり実施しました。

▽令和3年度群馬県教育メディア指導者養成講座概要

主催：群馬県視聴覚ライブラリー連絡協議会

期日：令和3年7月28日（水）

会場：群馬県生涯学習センター

参加者：11名

講師：立見康彦氏（群馬大学教育学部大学院教育学科研究科客員教授）

テーマ：「①講義：視聴覚教育メディア総論  
／②講義：情報モラル・著作権・セキュリティ

ティ／③講義・実習：16 ミリ映写機操作  
技術認定講座」

▽令和3年度メディア研修特別講演会  
主催：新潟県立生涯学習推進センター  
期日：令和3年11月2日（火）  
会場：新潟県立生涯学習推進センター  
参加者：38名（リモート32名、サテライト会場6名）  
講師：塩田真吾氏（静岡大学教育学部准教授）  
テーマ：「情報モラル教育を推進するには ～  
1人1台端末時代における情報モラル教育～」

▽第62回愛媛県メディア教育研究大会  
主催：愛媛県メディア教育協会  
期日：令和3年10月13日（水）  
会場：愛媛県総合教育センター  
参加者：60名（オンライン）  
講師：岡崎均氏（大阪体育大学教育学部教授）  
テーマ：「GIGAスクール構想へのアプローチとアフターGIGAの課題について」

---

## ▽令和3年度 全視連の調査研究2件の報告書をHPで公開

昨年度の調査研究については下記の2件について、それぞれ担当専門委員を割り当て実施し、このほど全視連のホームページにて報告書を公開しました。

### ① 「オンライン学習への対応策構築」に向けた調査研究報告書

内容：コロナ時代の新たな実現可能性のある学習教材提供策を検討し、視聴覚センター・ライブラリーに向けて提案を行

いました。

### ② 「オンラインによる視聴覚センター・ライブラリーのネットワーク構築に向けた調査研究」報告書

内容：視聴覚センター・ライブラリーの情報交換や研修もオンラインでの開催が必要となっており、その方策や可能性について提案を行いました。

<http://www.zenshi.jp/report.html>

---

## ▽えすけーぷ

小中学校では、GIGA スクール構想の下、子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育を目指し、ICT 環境の実現が図られています。その小中学校に1人1台の学習用端末が配備されて1年が経ち、2024年度からはデジタル教科書の本格導入を目指すと言われています。

子供たちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムとされ、仕事や家庭でICTの活用が日常のものとなっているといわれます。しかし、急激に進むICT化が弱者切り捨てになっている心配もあります。スマホやゲーム機を始めとした情報機器を自由自在に操る子供や若者に対して、高齢者が取り残されている現状があります。

例えば銀行においても、窓口が縮小され、ATMが中心になってきていますが、うまく操作できず右往左往する高齢者の姿が目につきます。あらゆる世代にとってメリットになるICT化が必要となります。

また、情報化の負の部分をもどのように解決するかも教育関係者にとって重い課題になっています。2022年4月19日

の読売新聞オンライン版の記事ですが、「学習用端末で授業中に無関係な動画、指摘すると生徒は「うるせえ」と逆切れ…半ば黙認する教員」というタイトルで疲弊する教員の様子が紹介されています。

記事によれば、読売新聞の500校調査では学習以外で端末が使用されたケースとして、「学習と関係ないサイト」が52.3%、「ゲーム」が47.7%、「YouTubeなどの動画」が47.4%などが回答されています。本来、端末を自宅に持ち帰って家庭学習にも使うことが効果的なのですが、ある公立小学校で児童が自宅に持ち帰って不適切サイトの閲覧をしていたため、持ち帰りをやめた例が紹介されています。

私も、生涯学習施設の授業形式で使用するコンピュータ研修室のパソコンで研修中にアダルトサイトを閲覧されたことが分かり、注意喚起をしたことがありました。可能性を潰さないように不適切利用を制限するという事は簡単にはいかないことですが、全国の取り組みを情報交換することで、より良い方法が見つかってくるのではないのでしょうか。(T.M)

---

全国視聴覚教育連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11 虎ノ門PFビル

TEL : 03-3431-2186 / Fax : 03-3431-2192

HP : <http://www.zenshi.jp/>

Mail : [info@zenshi.jp](mailto:info@zenshi.jp)

---

# 東映 教育ソフト Line-up!

## 家庭・保育

### 「映像で学ぶ 幼児の発達と生活シリーズ」全3巻

#### 第1巻 幼児の心身の発達(24分)

乳幼児の発達がどのような過程で進んでいくのか、体の発達と心の発達、2つの視点で解説します。

#### 第2巻 幼児の生活の特徴と家族の役割(23分)

乳幼児期の子供の生活の特徴と家族の役割について解説します。

#### 第3巻 幼児と遊び(20分)

乳幼児期の子供の姿を見ながら、「遊び」の特徴や意味について解説します。



各巻 72,600円(税込) 3巻セット 198,000円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込) 学校特別価格 99,000円(税込)

## 道徳・特別活動・防犯

### 「スマホは情報モラルが大切」全2巻

#### 第1巻 ネットいじめをしない! SNSでの出会いに気をつけよう!(25分)

#### 第2巻 もう一度よく考えよう! 写真や動画の投稿(18分)

1巻で「ネットいじめ」「SNSでの出会い」、2巻で「個人情報流出」「炎上」をテーマとして取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成しています。スマホを使ってSNSを利用するには、情報モラルを身につけ、よく考えた上でメッセージや写真や動画を投稿することが何よりも大切であることを伝えます。

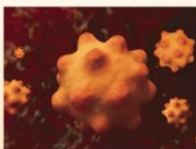
各巻 72,600円(税込) 2巻セット 132,000円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込) 学校特別価格 66,000円(税込)



## 特別活動・保健体育

### より一歩踏み込んだ 新型コロナウイルス感染予防行動へ

新型コロナウイルスは、一人一人による感染予防行動が重要になってきます。一歩踏み込んだ新型コロナウイルス感染対策について学ぶことができる教材です。



監修：愛知医科大学

救急診療部・救命救急科

教授 加納 秀記 医師

株式会社イーイング

(16分) 72,600円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込)

## 人権・情報モラル啓発

### スマイリーキクチと考える インターネットの正しい使い方

ネット上の誹謗中傷の被害者にも加害者にならないためにはどうすればよいかを、実際に被害を受けたスマイリーキクチさんが、小学生向けに解説した作品です。



字幕・副音声版付き

(16分) 72,600円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込)

お問い合わせ・チラシ請求は

☎ 03 (3535) 3631 FAX03 (3535) 3632



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

予告編  
 配信中

<https://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索

●学校向け特別価格もございますので、お気軽にお問い合わせください。

<http://www.toei.co.jp/edu/>